



Eジャーナルしずおか

平成24年(2012年)
9月6日
木曜日
第99号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3168 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

授業力を高め、 研修の活性化を図る

教科等指導リーダーの活動

「育成事業」とは、
①小・中学校において、
②高等学校において、
③344人を「教科等指導リ
ーダー」に任命しました。
④「国語科と各教科等」を結
ぶ言語活動の在り方」に
関する業務を行います。

①小・中学校においては、
回研修会(5月)では、
戸部修治さんをお招きし、
「国語科と各教科等」を結
ぶ言語活動の在り方」に
関する業務を行います。

②高等学校においては、
23人を「教科等指導リ
ーダー」に任命しました。
③344人を「教科等指導リ
ーダー」に任命しました。

④「国語科と各教科等」を結
ぶ言語活動の在り方」に
関する業務を行います。

①小・中学校においては、
回研修会(5月)では、
戸部修治さんをお招きし、
「国語科と各教科等」を結
ぶ言語活動の在り方」に
関する業務を行います。



第1回エリリーダー協議会の様子



学校や地区の声を反映して計画を作成

①小・中学校においては、
回研修会(5月)では、
戸部修治さんをお招きし、
「国語科と各教科等」を結
ぶ言語活動の在り方」に
関する業務を行います。

②高等学校においては、
23人を「教科等指導リ
ーダー」に任命しました。
③344人を「教科等指導リ
ーダー」に任命しました。

④「国語科と各教科等」を結
ぶ言語活動の在り方」に
関する業務を行います。

いじめのない安心して生活できる 学校をめざして

県教育委員会では、政令市を除く県内全ての公立学校に、児童生徒に向けたメッセージを送りました。

児童生徒の皆さんへ ~いじめのない学校をめざして~

いじめは、人の心に深い傷をつけてしまいます。
どんな理由があっても、いじめは絶対に許されない、ひきょうで恥ず
かしい行為です。
また、いじめをはやしたたり、見て見ぬふりをしたりすることも同じ
ように許されない行為です。あなたやあなたの周りの人がいじめられ
ていると感じたら、勇気をもって友達や家族、先生などに伝えてください。

いじめられている人へ

あなたは、世界でただ一人の大切な存在です。そして、あなたは
一人ぼっちではありません。友達や家族、先生など、あなたを
大切に思う人はたくさんいます。あなたが信頼できる人に相談し
てください。あなたの気持ちを言葉にしてください。勇気を出して、
一歩を踏み出してください!

いじめている人へ

いじめられている人が、どんなに「孤独」で、どんなに「辛い」
思いをしているのか、あなたも気づいているはず。心の叫び
を聞いてみてください。心の痛みを感じてみてください。本当は、
あなたも深く傷ついているのではありませんか。あなたなら、きつ
いじめをやめることができます!

そして、みなさんへ

いじめを見ていて、いやな気持ちになったことはありませんか。
見て見ぬふりをしている、平くなったことはありませんか。止めな
いといつまでたってもいじめは終わります。
あなたの小さな勇気が友達を救います。「もうやめよう!」「一
緒に遊ぼう!」あなたの一言を待っている人がいます。

あなたの学校は、自分や友達のよさを発揮できる楽しい場所ですか。
自分たちの学校を、いじめのない元気で安心して生活できる学校
にしていきたいよう。

平成24年8月 静岡県教育委員会
委員長 金子 容子 委員長職務代理者 高橋 尚子
委員 加藤 文夫 委員 藤田 紀子
委員 斎藤 行雄 教育長 安倍 徹

現在、高等部を設置し
ている県立特別支援学校
は18校、高等部のみの分
校は8校あります。高等
部では、卒業後の社会自
立に向けて実際の職場で
の体験から学ぶ「職場実
習」産業現場等における
実習」に取り組みしてい
ます。中でも就職を目指
す生徒は、一般事業所等
で職場実習を行っています。
平成23年度は、1021
箇所職場実習を実施し
ました。

多くの学校では、高等部
3年間複数回の職場実
習を実施しています。1年
生や2年生の実習では、生
徒自身がやってみたり、自
分に適していると思われ
る職種の事業所で職場実
習に取り組めます。
希望する職種での就業
体験から、自分の適性や
課題を見付け、新たな目
標を設定して次の職場実
習先を考えます。そして、
次の職場実習でも新たな
自分の適性や課題を発見
していきます。

職場実習を繰り返して、
体験することで、自分の
持っている就労のイメー
ジと現実とのギャップを
埋めたり、自分の得意な
こと、苦手なことを理解
たっています。

学校教育課特別支援教育室

研修の活性化を 図るために

県教育委員会では、若
手教員の指導や学校の研
究会に参加して、アドバ
イスをもらってほしい。
研究会に参加して、アド
バイスをもらってほしい。
研究会に参加して、アド
バイスをもらってほしい。

卒業後の 社会自立のために 特別支援学校での 職場実習

現在、高等部を設置し
ている県立特別支援学校
は18校、高等部のみの分
校は8校あります。高等
部では、卒業後の社会自
立に向けて実際の職場で
の体験から学ぶ「職場実
習」産業現場等における
実習」に取り組みしてい
ます。中でも就職を目指
す生徒は、一般事業所等
で職場実習を行っています。
平成23年度は、1021
箇所職場実習を実施し
ました。

現在、高等部を設置し
ている県立特別支援学校
は18校、高等部のみの分
校は8校あります。高等
部では、卒業後の社会自
立に向けて実際の職場で
の体験から学ぶ「職場実
習」産業現場等における
実習」に取り組みしてい
ます。中でも就職を目指
す生徒は、一般事業所等
で職場実習を行っています。
平成23年度は、1021
箇所職場実習を実施し
ました。

学校教育課特別支援教育室

卒業後の 社会自立のために 特別支援学校での 職場実習



スーパーでの袋詰め作業

平成23年度に県立特別
支援学校が職場開拓のため
に訪問した事業所は、35
96箇所にとびます。そ
の中で、553箇所の新
規実習先を開拓しました。
こうした生徒の希望に
添った職場実習が実施で
きるようになっています。

進路目標実現 100%を目指して

平成23年度高等部卒業
生533名中、154名
が一般の事業所等に就職
しました。卒業生全体に
対する割合は28.9%で
平成22年度の25.9%を
大きく上回りました。生
徒一人一人が将来の社会
参加を目指して、自己実
現を図っていくことが大
切と考え、学校だけでなく
様々な関係機関とも連携
して職場実習等に取り組
んでいます。

現在、高等部を設置し
ている県立特別支援学校
は18校、高等部のみの分
校は8校あります。高等
部では、卒業後の社会自
立に向けて実際の職場で
の体験から学ぶ「職場実
習」産業現場等における
実習」に取り組みしてい
ます。中でも就職を目指
す生徒は、一般事業所等
で職場実習を行っています。
平成23年度は、1021
箇所職場実習を実施し
ました。

学校教育課特別支援教育室

実践NOTE 197

つなげよう未来へ 「笛間神楽」伝承活動

島田市立川根中学校 教諭 樋口紳介



本校は、島田市北部の大井川中流に位置する全校生徒132人の小規模校です。

平成19年に笛間中学校と統合した際、笛間中

で約30年間、生徒から生徒へ受け継がれてきた「笛間神楽」を川根中

校でも笛間神楽の継承活動に取り組みことになりました。

これを受け、島田市が行っている和文化教育の取組と相まって川根中学校でも笛間神楽の継承活動に取り組みことになりました。

保存会の方々の指導により、間違っ

見よう見まね
笛間神楽の14種類の舞のうち、笛間中



いとこは適当に」などと甘い考えがあったのかもしれませんが。保存会の方から伝承に対する心構えの指導を受けました。

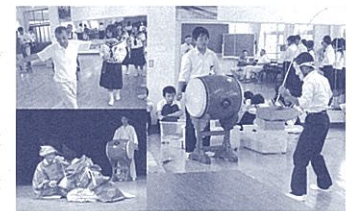
みんなで学び 組織で学ぶ

川根中の神楽伝承チームが結成されて4年目。メンバーは36人を教えるようになりまし

神楽伝承の練習は毎週火曜日の昼休みと総合的な学習の時間を使って行

喜んでくれること
が伝承のエネルギー

平成23年度は校内、川根地区内の公演だけでなく、外部での公演が多くなりまし



神楽公演後、たくさんの方々からお褒めの言葉をいただきました。

伝承チームのメンバーも昔からの歴史と文化を体験することができ、それをみんなから認め

本校では、歯科検診の際、口腔内に過敏のある児童生徒、不安感のある児童生徒に対して、探針の代わりに自分の歯ブラシを使用しています。

実際に組織だつて活動

実践NOTE 198

子ども個々の特性に 応じた支援を目指して 健康診断における取組

静岡県立袋井特別支援学校 養護教諭 絹村奈保

本校には、375人の様々な障害のある児童生徒がいます。検診に

養護教諭だけでなく、学校の先生や担任の先生など様々な方面からア

検診時の工夫
検診の前には、手順を示した絵カードや実際に使用する器具を貸し出し

様々な検査の方法
本校の視力検査は、ランドルト環と動物の絵カ

本校では、歯科検診の際、口腔内に過敏のある児童生徒、不安感のある児童生徒に対して、探針の代わりに自分の歯ブラシを使用しています。



実際に組織だつて活動

短い、検診器具が苦手で、あるなど、児童生徒の実態を細かく記録し次回へつなぎます。

定期健康診断の意味
本校には、過去の治療体験や障害により医療機関への不安感がとても強い児童生徒がいます。

記録に残す
一人一人にあった支援を行うためには、実際の方法や検査時の様子を記録として残すことが大切

第4回県民オペラ「夕鶴」
来春公演

記録に残す
一人一人にあった支援を行うためには、実際の方法や検査時の様子を記録として残すことが大切

第4回県民オペラ「夕鶴」
来春公演



静岡国際オペラ実行委員会事務局 053(4)576446

◆チケット情報
9月29日(土)~全国プレイガイドで発売
S指定席/5,000円 A指定席/4,000円
一般自由席/2,000円 学生自由席/1,000円
※学生は大学生以下。 ※未就学児入場不可。

◆公演情報
日時 平成25年3月10日(日) 午後2時開演
会場 アクトシティ浜松大ホール

◆オージェンシを勝ち抜いた
県内在住の子どもたちがオペラ歌手の皆さんと同じ舞台上で、名作「夕鶴」を作り上げます。「夕鶴」は、国内外で700回以上上演された名作で、日本人にもなじみの深い物語と美しい音楽はオペラ初心者の方にもお勧めです。

※入場無料
※県文化政策課
054(2)2254

9月15日(土)23日(日)
9時30分~17時
会場 クリート浜松
(浜松市中区早馬町2)

静岡最大の絵画芸術祭「ふじのくに」の頂点に輝いた作品を御覧あれ!

静岡県最大の絵画芸術祭「ふじのくに」の美術展を開催します。高校生から80歳代の方まで、県内の芸術家から出品された約350点の作品の中から、厳正な審査を通過した約200点を公開。アマチュア作品とは思えない力作ばかり。絵画あり、彫刻あり、工芸ありのパラエリ豊か。静岡の美をお楽しみください。

会期
9月15日(土)~23日(日)
9時30分~17時
会場 クリート浜松
(浜松市中区早馬町2)

※入場無料
※県文化政策課
054(2)2254

ジオパーク教育で地域の「語り部」を育てる

ジオパークとは

ユネスコが支援するジオパークは、科学的に貴重な大地の遺産を保全し、柱は教育です。本校ではそれらを観光対象とするジオツーリズムを通して地域の活性化などに役立てていくほか、科学教育や防災教育にも活用するプログラムです。

生徒が「語る」活動

本校のジオパーク教育



総合的な学習の時間におけるジオツアー



小学校への出張授業(ジオカルタ)



ジオツアーガイドに生徒(右端)

山の村たいけん参加者募集!

♪富士山南麓に管弦楽の響き♪

二つのキーワード、①「世界文化遺産登録」②「大きくて秀麗、優美な姿」—そう、富士山。その富士山の一合目国有林の中に富士山麓山の村があります。今年も秋に「山の村たいけん」を行います。

淡い紅葉のグラデーションを見せるスカイラインを走って、アプローチの吉原林道を通り山の村に到着。大きな木造スケルトンを表現した多目的ホール内に響き渡る管弦楽の奥深い音色。昨年好評だった「森の中のコンサート」を今年も行います。

創作活動では、竹を使った著作や小さなお子さま向けにはかわいらしい「どんぐりアート」作りができます。

昼食は、バーベキュー(希望者先着60人)か芋煮会(弁当、芋煮汁)。午後は、自然観察の講師と一緒に富士山麓の様々な植物を観察しながら自然散策をします。その後、多目的ホールで散策中に拾った落ち葉や木の実を使って「落ち葉の壁掛け」を作り、作品のコンテストを行います。

富士山南麓の豊かな自然、おいしい空気の中で、深まる秋の一日を家族やお友達とお過ごしください。参加をお待ちしています。

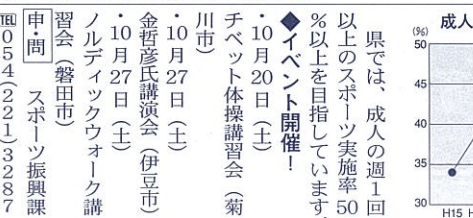
10月21日(日) 午前9時~午後3時半
静岡県立富士山麓山の村
森の中のコンサート、創作活動(著作等)、野外炊飯(バーベキュー又は芋煮会)、自然散策(講師と一緒にハイキング)、自然アートコンテスト(表彰有り)

対象 県内在住者(小学生以下は保護者同伴)
定員 120人程度(先着順)
参加費 1000円(食料、保険料)
申込方法 家族又は団体別に①住所②氏名③児童生徒は小・中・高別及び学年④電話番号⑤バーベキューの希望の有無を記入のうえ、ハガキ、ファックス、Eメールにて申込みをしてください。

申込期日 10月10日(水)到着分まで
問・申 静岡県立富士山麓山の村 〒418-0011 富士宮市粟倉2745
TEL0545(36)2236 FAX0545(36)2239
E-mail HTC-fujisanroku01@pref.shizuoka.lg.jp



自然散策



森の中のコンサート

活動面での柱が観光(ジオツーリズム)であるのに対し、文化活動面での柱は教育です。本校では開校初年度の平成22年度からジオパークを題材とした教育活動を実施しています。

中心は、「ジオツアー」「出前授業」です。ジオツアーは、学校周辺の地質遺産(伊豆半島の成り立ちがわかるような地質の見所)を生徒がガイドとなって案内します。

生徒はハンズフリー拡声器を装備し、自作のリフレットを用いて説明します。平成22年度から24年度(小中高生)現在までに、8月8日現在(10歳)向けに7回、教員向けに1回、市民(中高生)向けに6回、計14回のジオツアーを実施し、参加者は延べ371人(小

11~13歳)を対象に5回の出前授業を実施し、延べ264人の参加がありました。

「家族に教えた」ジオツアーに参加した小・中学生のうち、128人にアンケートを実施したところ、91%が「良かった」、98%が「また参加したい」と回答しました。感想には、「ジオツアーで教わったことを家族に教えた」「身近におもしろいものがたくさんあって、びっくりした」など、身近な地質遺産への気付きと、それに伴う驚き、喜び、感動の言葉が数多く見られました。

出前授業に参加した小学生のうち、103人にアンケートを実施したところ、97%が「おもしろかった」と、96%が「また参加したい」と回答しました。

ジオツアー、出前授業とも、自分の住んでいる場所の魅力に気付くことが、子どもたちの満足度を高めているようです。

ジオパーク教育は、「学ぶ」だけでなく成り立たんことを初めて成り立つと考えています。生徒が「伝えたい」と思う「何か」が、ジオパークには詰まっています。ジオパーク教育を始めて3年目、「伝えたい」というエネルギーが大きさを、生徒から教えられるようになりました。生徒たちの取組は、ユネスコが推進するESD(持続発展教育)にも合致すると認められ、本年6月11日に静岡県の県立高校として初めて、ユネスコスクールへの加盟が承認されました。

ジオパーク教育を受けたい生徒たちが地域の「語り部」になってくれること、それが未来につながることを信じています。

「県立伊豆総合高等学校 教諭 上西 智紀」

姿を見て、生徒の「伝えたい」という思いを強く感じました。「グッドスチューデント」って言われまして」と話す生徒の顔は、少し誇らしげに見えました。

未来につながる自信

特別な感じ

私が小学5年生の時、地元の神社の秋祭りでお神楽を舞う機会がありました。いつもと違う自分に「私、ちよとカッコいいかも?」なんて思ったりしました。

お神楽をかついだり、笛を吹いたり、「民俗芸能は、自分が意識しないうちに触れて、楽しんでいくものかもしれません。」

今年もやります!

今年度の民俗芸能フェスティバルは「静岡県伝統の技とまつり子ども」若者が未来へつなぐ子どもでも、紹介が主役の民俗芸能を紹介し、地域の伝統の技を今に伝える、カト一本釣りの模倣演技のほか、志太地区に受け継がれてきた豊かな舞や踊りなどを舞台いっぱい披露します。

頑張っている子どもたち、それを支える大人に会場で大い声援を送ってください。

第17回静岡県民俗芸能フェスティバル

演出 カト一本釣り、模倣演技、応援団演奏(県立焼津水産高校)、恵比寿・大國の舞(島田市立川根中学校、おせん女踊り、(旧初おせん女踊り保存会(島田市))、島田鹿島踊、(島田鹿島踊保存会(島田市))、吉永八幡宮鹿島踊(吉永八幡宮鹿島踊保存会(焼津市))

日時 平成24年10月7日(日) 午後0時30分開場 午後1時30分開演

会場 島田市民総合施設 プラザおおろ

交通 JR島田駅より 徒歩7分程度 公共交通機関でお越しください。(駐車場はありません)

問 文化財保護課(八木 0544221)3157

◆イベント開催!

10月20日(土) チベット体操講習会(菊川市)

10月27日(土) 金哲彦氏講演会(伊豆市)

10月27日(土) ノルディックウォーク講習会(磐田市)

問 スポーツ振興課 054(221)3287

10月はふじのくにスポーツ推進月間

週に1度はスポーツをこの夏、ロンドンオリンピックを観てスポーツの素晴らしさを改めて感じたあなた、普段運動してないけど身体を動かそうかなと思ったあなた、思った今がチャンスです。さあ、スポーツをしよう

「週1回以上スポーツをしていますか?」

静岡県の成人対象にこの質問をしたところ、「はい」と答えた方は全体の37.8%でした(近年低下傾向)。

県では、成人の週1回以上のスポーツ実施率50%以上を目指しています。

教育相談 「つながり合う」 というこころ

「つながり合う」というこころ

児童生徒が問題を抱えている場合、その保護者や教員は「あれもこれもできない」という課題ばかりが目向きがちになります。そんな時は、「ストレングス」に焦点を当ててみてはいかがでしょうか。

教育相談の内容は、不登校、学校生活、家庭教育、発達の問題、非行など様々で、多くの人によるチーム支援が必要ですが、しかし、ついつい問題を担任や担当の先生が一人で抱え込んでしまうことがあるように思えます。

小さな悩みと思えることも、環境の異なる周囲の人と相談し合える雰囲気の中で、管理職、主任、先輩、同僚、養護教諭、特別支援コーディネーター、スクールカウンセラーなど、内容に応じて相談の輪を広げていけば、支援チームが出来上がります。

また、福祉、医療、司法、相談機関など関係機関との連携が有効な場合があります。

教育相談でも、必要に応じて学校や各機関と連携を図りながら面接相談を実施しています。顧問である精神科医、臨床心理士、臨床発達心理士から指導助言を受けることもできますので、御活用ください。

「ストレングス」を「つながり合う」として、児童生徒が問題を抱えている場合、その保護者や教員は「あれもこれもできない」という課題ばかりが目向きがちになります。そんな時は、「ストレングス」に焦点を当ててみてはいかがでしょうか。

ストレングスとは、内的資源(能力)興味関心(本人の得意分野など)本人が既に持っている力になる部分や外的資源(家族・友人「ベッタ」外部機関「地域」など)本人の力を引き出す環境等)のことで、全ての人に備わっていると言われている。

支援チームでの会議が、「Aさんは、△△ができてなくて困っている」「それは大変」「終わってしまえばいい」「Aさんには△△の問題があるが、△△はできる」「そういえば、△△はAさんの△△な姿を見たよ」「○○や◎◎をAさんの支援に生かせるかな」といった支援のための会議を行うことで、より良い具体策が検討できます。是非、このように進めたいものです。

ストレングスに注目し、校内でのチームによる支援や、関係機関・地域などとの連携で、子どもたちを支えていきましょう。

【つくり】支援教育相談班

困難を有する子ども・若者への支援 「連携」のための研修会

ニート、ひきこもり、不登校等の困難を有する子ども・若者支援のためのネットワークが県内各地域に広がることを目指し、研修会を開催します。

困難を有する子ども・若者支援に関わる方々が集い、発達障害の臨床に関わる全国的に有名な医師のお話を伺います。

日時 10月19日(金) 13:00~16:35
会場 静岡県産業経済会館 大会議室(静岡市葵区追手町44-1)
講演 発達障害と子ども・若者支援 講師 星野 仁彦 さん(福島学院大学大学院教授)
 講演後、パネルディスカッションを予定しています。
申・問 社会教育課総務企画班 054(221)3160

県民メッセージコンテスト、ブックダービー締切り迫る!

「大切な人」に読んでほしいあなたの1冊を100字程度のメッセージとともに募集しています。同時開催の「ふじのくにブックダービー」では、県内Jリーグのお薦めの1冊の中から、読んでみたい本に投票すると、選手へインタビューできるチャンスも!

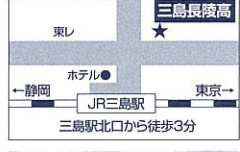
対象 県内に在勤・在学・在住している18歳以上の方
締切 9月16日(日)消印有効
申 県内図書館及び書店にあるパンフレットの専用ハガキ、県立中央図書館のHPから 054(262)1246(企画振興課)
問 http://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/
HP 【県立中央図書館】



ふじのくにの先生になりませんか!

先生の1日は、どんな1日? 先生になるためには、どうしたらいいの? 先生になって、いちばんうれしかったことは...? 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の違いは...? そんな疑問にこたえる

中学生・高校生のための教職セミナー開催
 H24/11/4(日) 10:00~12:00 【他地区での開催も検討中!】
 三島長陵高等学校 視聴覚室 (三島市文教町1-3-93)



県内の小学校や中学校、高等学校、特別支援学校の紹介、教員免許の取得方法や教員採用選考試験の概要について説明をします。また、若手教員が自分の経験を交えて教師の仕事の魅力について紹介いたします。詳細・申込みについては、後日各学校に配布する資料、県教育委員会HPを御確認ください。(9月下旬に配布・HP掲載予定)

【問い合わせ先】 静岡県教育委員会 学校人事課 (小中学校班) 054(221)3663 (高校班) 054(221)3118 (特別支援学校班) 054(221)3150
【HP】 http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/index.html

EDITOR

我が家の雑用は、手探りで進めるとなると、なかなか進みません。本誌の発行は、毎月10日頃です。本誌を発行するにあたっては、必ずしも「完璧」な心掛けは必要ありません。むしろ、完成したものであれば、それでいいです。

「伝えよう図書館の力 広げよう新たな可能性」

読書活動に携わる人々や図書館に関心をもっている人たちが研修し、交流を深めます。午前9時~12時、電子書籍の未来、午後は7つの分科会が皆さんをお待ちしています。どなたでも参加できます。(参加無料)

西巻茅子さんが語る「子どもに届けたいこと」

「わたしのワンピース」をはじめ、自由な発想で数多くの絵本を手掛けている西巻茅子さんが制作秘話や子どもに届けたいことについて語ります。西巻さんの魅力満載の講演です。どうぞお気軽に御参加ください。(第3分科会)

自由研究アイデアカードから読書へ

自由研究の興味深いテーマやお薦め資料を紹介する自由研究アイデアカード。その作成の経緯や活用方法を東京都立多摩図書館の浅沼さゆみ

出願期間 10/22(月)~10/31(水)
試験期日 11/24(土)、25(日)
試験場所 愛知教育大学
出願資格等詳細は、お問い合わせください。
問 国立大学法人 静岡大学教育学部学務係 054(238)4579

第20回 静岡県図書館大会開催

「伝えよう図書館の力 広げよう新たな可能性」

読書活動に携わる人々や図書館に関心をもっている人たちが研修し、交流を深めます。午前9時~12時、電子書籍の未来、午後は7つの分科会が皆さんをお待ちしています。どなたでも参加できます。(参加無料)

西巻茅子さんが語る「子どもに届けたいこと」

「わたしのワンピース」をはじめ、自由な発想で数多くの絵本を手掛けている西巻茅子さんが制作秘話や子どもに届けたいことについて語ります。西巻さんの魅力満載の講演です。どうぞお気軽に御参加ください。(第3分科会)

自由研究アイデアカードから読書へ

自由研究の興味深いテーマやお薦め資料を紹介する自由研究アイデアカード。その作成の経緯や活用方法を東京都立多摩図書館の浅沼さゆみ

出願期間 10/22(月)~10/31(水)
試験期日 11/24(土)、25(日)
試験場所 愛知教育大学
出願資格等詳細は、お問い合わせください。
問 国立大学法人 静岡大学教育学部学務係 054(238)4579

「伝えよう図書館の力 広げよう新たな可能性」

読書活動に携わる人々や図書館に関心をもっている人たちが研修し、交流を深めます。午前9時~12時、電子書籍の未来、午後は7つの分科会が皆さんをお待ちしています。どなたでも参加できます。(参加無料)

西巻茅子さんが語る「子どもに届けたいこと」

「わたしのワンピース」をはじめ、自由な発想で数多くの絵本を手掛けている西巻茅子さんが制作秘話や子どもに届けたいことについて語ります。西巻さんの魅力満載の講演です。どうぞお気軽に御参加ください。(第3分科会)

自由研究アイデアカードから読書へ

自由研究の興味深いテーマやお薦め資料を紹介する自由研究アイデアカード。その作成の経緯や活用方法を東京都立多摩図書館の浅沼さゆみ

出願期間 10/22(月)~10/31(水)
試験期日 11/24(土)、25(日)
試験場所 愛知教育大学
出願資格等詳細は、お問い合わせください。
問 国立大学法人 静岡大学教育学部学務係 054(238)4579

【国語の先生必見! 日本を代表する詩人がこのために創作、朗読する貴重な機会です】

2012年しずおか連詩の会

11月18日(日) 14:00~ グランシップ 11階 会議ホール・風

昨今各地で熱いブームが起こっている「連詩」。グランシップでは1999年から毎年開催し、今年で13回目を迎えます。日本を代表する5人の詩人が3日間の創作期間を経て、出来上がったばかりの作品を披露。詩人本人の朗読と解説は毎年大好評です。

詩人が学校へ出向いて子どもたちと一緒に連詩を創るアウトリーチ事業も大人気の企画です。

参加詩人: 野村喜和夫、平田俊子、高井弘也、覚和歌子、ジェフリー・アングルス

参加料: 500円 ※事前申込制
 申込先: (財)静岡県文化財団 企画制作課
 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 E-mail.info@granship.or.jp
 FAX、E-mailの方は、住所・氏名・電話番号・参加人数を明記してください。11月2日(金)締切

昨年の様子